

大規模災害からの 生活再建を学ぶ

受講無料

突然の地震や台風、洪水などで家が半壊したり、床上浸水したりして被災者になった時、どのように生活を再建したらよいのでしょうか？ いろいろな支援制度の要点や注意点を学べる「被災者生活再建カード」を使って、生活再建の方法をシミュレーションしてみましょう。

日時 6月8日(土) 午後2時～4時

場所 ハートフルスクエア-G 2階 大研修室

講師 永野海氏 弁護士 / 防災士

定員 30名 (応募者多数の場合は抽選)



講師プロフィール: 日本弁護士連合会 災害復興支援委員会 副委員長、静岡市教育委員会学校防災アドバイザーほか。東日本大震災での避難所支援を契機に、以後、全国の被災地で被災者の生活再建を支援する活動に従事。NHKと共同制作した『避難生活&住宅再建ガイドブック』や、運営する被災者情報サイト『ひさぼ』(被災者支援情報さぼーとページ)の各インターネットサイトからは、被災者向け支援情報ツールが自由にダウンロードできる。被災者生活再建ゲームなど、防災教材の開発も行い、全国各地の小中学校での授業や、市民向け研修や講座を行っている。



被災者生活支援カード:

被災した人の生活再建を支えるために、さまざまな経済的支援策が用意されています。講師が作成した**被災者生活再建カード**を使い、支援制度や活用方法、注意点などをボードゲーム形式で学ぶことができます。

災害前の支援制度の知識の備えとして、また被災した際に、生活再建の流れをイメージし、家族と今後を相談する材料にもなります。

応募方法 往復はがき または Eメール (1人1通) に、①講座名 ②〒・住所 ③氏名 ④年代 ⑤電話番号を記入して **5月22日(水)(必着)** までに下記へお申込みください。

直接お申込みの場合は、返信用はがきをお持ちください。

※ご記入いただいた個人情報は、講座運営のために使用し、適正な管理に努めます。

※メール受信後5日以内に確認メールを送信します。届かない場合は、電話でお問い合わせください。

迷惑メールの設定をされている方は、メールが届くように設定してください。

※抽選結果は、締切日より1週間程度でご連絡いたします。届かない場合は、電話でお問い合わせください。



Eメールからの申込み

申込・問合せ先 岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G

TEL: 058-268-1050 / E-mail: hsg_lecture@ccn.aitai.ne.jp

主催: 岐阜市生涯学習センター (指定管理者: 公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団)